

令和 7 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 7 年 5 月 7 日(水) 18 時 30 分～ 20 時 00 分		
開催場所	杵束まちづくりセンター	参加人数	9 人
出席議員	芦谷英夫、柳楽真智子、大谷学		
意見	【総務文教委員会】 ・御部ダム建設時の協定で二車線化が示されているのに未だ実現していないところがある。産業振興や災害時の対応にも関わるので、交通網の整備を促進してほしい。 ・神楽伝承における新聞社説の記事はもっともで議会の責任が大きい。歴史・文化の振興は中心部だけでなく周辺地域にも波及するように考えてほしい。 ・校区外通学で弥栄に通っている子がいる。今後も進めてほしいが、その際には通学支援も必要である。 ・地域交通対策として、免許返納時のシニアカー購入支援と併せ、充電場所の設置も必要。また、ライドシェア導入を検討してほしい。		
	【福祉環境委員会】 ・太陽光発電に関する条例の制定を以前にも訴えた。早く制定してほしい。 ・子育て世代への支援が必要である。 ・飲料水の支援は共同利用施設と個人で補助額に差があり、不公平感を感じる。個人への補助額を上げてほしい。 ・介護施設の職員確保のために、処遇改善などの支援が必要。		
	【産業建設委員会】 ・弥栄の特性を活かすためにも農業や水資源を守るための投資をしてほしい。小規模農家にも補助金はできたが、購入補助だけでなく修理には使えるようにしてほしい。 ・圃場整備から年数がたち、畦畔から水漏れする箇所が増えている。自力での修繕は困難であるため、水漏れの調査を行い、優先地を決めて直してもらいたい。 ・行政に農業のスペシャリストがいないので、聞きたいことがあっても的確な答えを貰えない。		

その他

- ・ 地域井戸端会はなぜ農繁期のこの忙しい時期に行うのか。地域の実情を考慮して日程を決めてほしい。
- ・ 国会議員を含め、議員は改選前以外にどれだけ回っているか見えてこない。人口の少ない地域からはいずれ議員が出せなくなると思うから、地域に関係なく回ってほしい。

令和 7 年 5 月 21 日 柳楽 真智子